

第4期横浜市上大岡コミュニティハウ  
ス指定管理者選定委員会選定報告書

令和5年8月

## 1 経緯

第4期横浜市上大岡コミュニティハウスの指定管理者の選定にあたり、「横浜市港南区地区センター指定管理者選定委員会運営要綱（以下、「要綱」という）」に基づき、横浜市港南区地区センター指定管理者選定委員会(以下、「選定委員会」という)は、応募団体から提出された提案書類の審査や面接を行ってまいりました。

このたび、選定委員会により指定候補者を選定しましたので、要綱第10条に基づき、ここに港南区長あて選定結果を報告します。

## 2 横浜市港南区地区センター指定管理者選定委員会選定委員

委員長 藤崎 晴彦（横浜市立大学 国際商学部准教授）

委員 荻久保 源司（上大岡第二町内会 会長）

宮田 順子（東京地方税理士会横浜南支部 税理士）

村田 玉枝（横浜市立港南中学校PTA副会長）

吉田 とも子（港南区青少年指導員協議会 大久保最戸地区会長）

## 3 指定候補者選定の経過

項目	日時
第4期横浜市港南区地区センター指定管理者第1回選定委員会（応募書類・選定方法など）	令和5年5月15日（月）
公募要項の配布期間	令和5年5月23日（火）～6月30日（金）
応募者説明会及び現地見学会	令和5年5月29日（月）
公募要項等に関する質問受付	令和5年5月29日（月）～6月2日（金）
公募要項に関する質問回答	令和5年6月12日（月）
応募書類の受付	令和5年6月29日（木）～6月30日（金）
第4期横浜市港南区地区センター指定管理者第2回選定委員会（面接審査・審議）	令和5年8月23日（水）

## 4 選定にあたっての考え方

選定委員会では、「横浜市上大岡コミュニティハウス指定管理者公募要項」において、あらかじめ定めた評価基準項目に従い、書類審査及び団体への面接により、総合的に審査・選定を行いました。

なお、評価点については各選定委員が160点を持ち点とし、評価項目ごとに評価し、その合計点を、団体の獲得点数としました。また、現指定管理者の運営実績評価として加減5点の項目を設けました。

## 5 選定評価項目及び配点

1 基本条件の理解度 (10点)	1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。(5点)
	1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。(5点)
2 公平性 (10点)	2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。(10点)
3 安定性・安全性 (25点)	3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。(5点)
	3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。(5点)
	3-3	・横浜市(区)防災計画等を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。(5点)
	3-4	・設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。(5点)
	3-5	・安全かつ安定した施設及び設備の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に伴い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。(5点)
4 運営の実施効果 (15点)	4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。(10点)
	4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。(5点)
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組 (20点)	5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。(10点)
	5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。(10点)
6 効果的な自主事業展開 (20点)	6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。(5点)
	6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。(5点)
	6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。(5点)
	6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。(5点)
7 効率性 (25点)	7-1	・施設及び設備の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。(5点)
	7-2	・収支計画は適切か。(不可抗力の影響等で収入減・支出増となった場合の具体的な対応方法が提案されているか。)(10点)
	7-3	・運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。(10点)
8 積極性、意欲 (10点)	8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。(5点)
	8-2	・横浜市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。(5点)

9 団体の資質・実績 (15点)	9-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。(5点)</li> </ul>
	9-2	<p>(現指定管理者が応募した場合のみ、加減点対象)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。(要求水準を下回った場合は、減点対象)</li> <li>・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。(達成できなかった場合は、減点対象)</li> <li>・前指定管理期間において、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る取組等は適切であったか。(利用者に安心を与える対応となっていたか。)</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る段階的な利用制限緩和の際に、市ガイドラインで示した利用制限を踏まえたうえで、利用者のニーズを適切に反映した対応を実施していたか。</li> </ul>
	9-3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応募団体は、市内中小企業等(次の①～③)であるか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①市内中小企業</li> <li>②中小企業等協同組合法第3条に規定する事業協同組合、事業協同小組合及び信用協同組合のうち、市内に住所を有する者</li> <li>③地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体</li> </ul> </li> <li>※②の場合は、代表団体が市内中小企業等であること</li> </ul>
10 新型コロナウイルス感染症等に係る対応 (10点)	10-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が安全に施設を利用することができるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等の具体的な取組が提案されているか。(感染防止対策、施設利用時のルール、施設予約時の工夫等)</li> </ul>
	10-2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍等、様々な状況においても適切な対策を実施したうえで、利用者が積極的に利用・参加できるような工夫が凝らされた事業計画となっているか。(自主事業計画含む。)</li> </ul>

## 6 応募団体

(1) 特定非営利活動法人 港南区レクリエーション協会

## 7 選定結果

選定委員会において、書類審査及び面接の内容を総合的に審査した結果、次の団体を、指定候補者に選定しました。

指定候補者： 特定非営利活動法人 港南区レクリエーション協会

## 8 評価点

別紙のとおり

## 9 委員の主な意見

・日頃の運営については、地域に根付いて着実に実績を残している。特に未就学児や小学生を中心として手厚く事業展開していると感じた。

・社会教育の中心となっていくという基本姿勢に好感を持った。また、地域で孤立しがちな高齢男性をターゲットとした自主事業を展開している点も評価できる。一方で大学生や働く世代等より幅広い世代へのターゲットに工夫の余地があると感じた。

・部屋予約の方法について、予約開始時点では来館受付のみとのことだが、公平性の観点からインターネット予約等の方法もあるのが望ましい。利用者の意見もあるので、ぜひ検討してほしい。

・団体の財務状況について、今後人件費・光熱水費等のコスト上昇も予測される中、現状コスト削減には相当程度取り組んでいる状況からすると、何らかの収益策について検討していく必要があるのではないかと考える。

・施設ホームページのセキュリティについてもより一層の取組が必要と考える。